

🍴🍷 今月のメニュー

今月の献立	手作りおやつ
1日(火)	
2日(水)	
3日(木)	
4日(金)	
5日(土)	
6日(日)	
7日(月)	
8日(火)	カレーライス きゅうりの昆布和え パナナ ミニアメリカンドッグ
9日(水)	ニラ玉中華スープ 麻婆豆腐 春雨ときゅうりの酢の物
10日(木)	じゃがいもと長ネギの味噌汁 鶏肉の照り焼き 菜花の納豆和え グレープフルーツ フレンチトースト
11日(金)	レタスマルクスープ 豚肉チーズロールフライ ほうれんそうのピーナッツ和え
12日(土)	パン 牛乳
13日(日)	お休み
14日(月)	切り干し大根と玉葱の味噌汁 レバー唐揚げ かぼちゃの照り煮 オレンジ
15日(火)	五目味噌汁 三色どんぶり 黒糖わらび餅
16日(水)	かぼちゃと切り干し大根の味噌汁 大豆のかき揚げ きゅうりとチーズの酢の物
17日(木)	あさりの味噌汁 肉じゃが ほうれんそうともやしのおひたし マCHEDONIA れんこんチップ
18日(金)	ほうれんそうのかき玉汁 はんぺんのチーズサンドフライ ひじきと人参のサラダ ミニトマト
19日(土)	パン 牛乳
20日(日)	お休み
21日(月)	鶏ささみの吸い物 鮭の香り味噌焼き キャベツの酢の物
22日(火)	カレーライス きゅうりの昆布和え パナナ 玄米フレークスナック
23日(水)	ニラ玉中華スープ 麻婆豆腐 春雨ときゅうりの酢の物
24日(木)	じゃがいもと長ネギの味噌汁 鶏肉の照り焼き 菜花の納豆和え グレープフルーツ じゃがいものパンケーキ
25日(金)	レタスマルクスープ 豚肉チーズロールフライ ほうれんそうのピーナッツ和え
26日(土)	パン 牛乳
27日(日)	お休み
28日(月)	切り干し大根と玉葱の味噌汁 レバー唐揚げ かぼちゃの照り煮 オレンジ
29日(火)	お休み
30日(水)	かぼちゃと切り干し大根の味噌汁 大豆のかき揚げ きゅうりとチーズの酢の物

かみいしづこどもの森 ほいくだより

DAYS 4 April

Be the Master of LIFE!!

かみいしづこどもの森
ほいくだより

かみいしづ こどもの森

正式なロゴタイプが完成しました。
よろしくお願ひ申し上げます。



こどもの森コラム 2014/4

新年度あけましておめでとうございます。「かみいしづこどもの森」と名前が変わってから迎える初めての新年度です。いつもと変わらず…といえど、やはり意識はどことなく違います。今日から電話等でも「はい、かみいしづこどもの森です」となります。しばらく慣れないかもしれませんが、よろしくお願いいたします。

さて、年度の始まりに保育園とはどんなところか、ということをおさらいしておきたいと思います。1フレーズで言うならば、「養護と教育を一体的に行う施設」となります。これは、厚労省が定める「保育所保育指針」に明記されています。子供の安全を確保し個々の発達を保証するという養護機能、そして、一定の集団であることを生かした総合的な学び—それは遊びから導かれる—という教育機能です。

こどもの森に通う子供達にどのように育ててほしいか。それは、「自分でやる」「自分で選ぶ」「自分で決める」という主体的な営みを保育園におけるあらゆるシーンで意識していくことによる「主体性の育ち」であり、それらを周りから認められることによって獲得する「自己肯定する力」が大きなポイントとなります。

現時点での子供達の未来における可能性は無限大です。そして、将来どのような自分になったとしても、その帰結が自分で選び決めたことによってたどり着いたものであり、それを自ら認められることが、力強く人生を生きていく力になるはずです。保育園で過ごす幼少期の体験・経験は、それがどのような内容であれ、将来形となって見えることは少ないのかもしれませんが、しかし、子供達が成長していく過程を底支えてくれるのが、自らの子供時代ではないでしょうか。

今しかできないことがたくさんあります。積み木で夢中になって遊ぶこと、晴れた日にみんなで散歩すること、奥深い森の中で遊ぶこと、砂場でダムを造ること、ままごとや役割あそびで役になりきること、園庭で鬼ごっこして走り回ること…挙げればキリがない楽しいことの数々が、これからの1年間にいっぱい詰まっています。

初めてのクラス、初めての保育園、初めての仲間たち。いろいろな初めてが入り交じる4月、焦らず急がず、ゆっくりと、みんなでこどもの森を作っていければと思います。

4 Event schedule 行事予定

4月7日(月) 13:00～ 入園式・始業式
4月20日(日) 8:00～ 保護者会資源回収
5月31日(土) 初夏の保育参加会

※すでに確定済みの行事予定をお知らせします。

10月4日(土) 運動会
2月28日(土) おあそび発表会

! Information お知らせ

5月末より順次個人懇談を行います

保育園での様子、ご家庭での様子など、さまざまなお話ができればと思いますので、よろしくお願いいたします。

2013年ショートフィルムの使用曲

今回のショートフィルムの選曲はギリギリまでなかなか決まらず、手持ちのCDやらiTuneを眺めてはあれこれ悩む日々が続きました。その結果、選んだのがこの2曲。

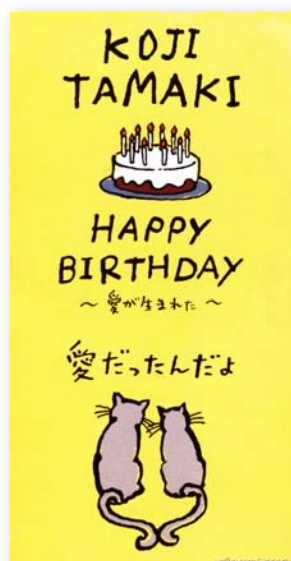
卒園記念ショートフィルムのほうは、玉置浩二の「愛だったんだよ」。1998年に発表された曲で、あまりメジャーな曲ではありませんが、いかがでしたでしょうか。

実はこの曲には思い出があります。ちょうど1998年、当時学生だった私が南米のペルーで2ヶ月間ほど旅をしていたときに、旅の間ずっと1泊500円するかしないかの安宿ばかりだったところで最後くらいはちょっと贅沢を…と思い泊まったそこそこグレードの高いホテル。そこでは「NHKワールド」というNHKの海外居住者向け番組が受信できたので、2ヶ月あまりスペイン語ばかりで日本語に飢えていた私はずっとそれを見ていました。そのとき、たまたま「NHKみんなのうた」で流れてきたのがこの「愛だったんだよ」だったのです。シチュエーションが特殊だったこともあってやたらと心に響きまして、帰国後さっそく購入。そんな曲が15年も経ってからこんなふうに使うことができたことになんともいえない感慨を感じる次第です。

修了記念のほうは、これまたあまりメジャーではないandymori(アンディモリ)というバンドの「夢見るバンドワゴン」。バンド自体は昨年解散してしまったのですが、太く短く活動したバンドだったこともあり、個性的な楽曲が特徴的です。

今回は長年活躍してくれた初代ぐりぐらバスの引退というタイミングと重なっていたこともあり、「ワゴン」というキーワードからみんながバスに乗っているという画を思いつきました。バスの中ではしゃぐ子供達、そして、黙って外の景色を眺める横顔が妙に哲学的に見えて、個人的には好きな画が撮れた気がしています。曲調ともうまくマッチした…ように思っていますがいかがでしたでしょうか。

作り始めてちょうど10作目になったショートフィルム、そろそろ音楽のストックに不安が出てきましたが、また今年度の終わりに向けてがんばってアイデアを練ろうと思います。



玉置浩二「愛だったんだよ」



andymori「夢見るバンドワゴン」